



現場で活躍する女性達

このコーナーは、月に1回、現場で活躍する女性に業務内容や仕事に対するやりがい、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



中越運送株式会社

国際事業部 営業部 マネジャー

神田 みどりさん

Chuetsu

PROFILE

2003年入社。新潟県出身。就職活動中に企業説明会で「中越運送は国際物流もやっています」と聞き、自分が目指していた国際的な仕事に就けると思い、中越運送に入社を決めました。入社後の配属はP Cのセキュリティ管理や、システム開発をする情報管理部でした。苦手意識もありませんが先輩に仕事を教えてもらい必死で業務をしました。

その頃から国際物流に必要な通関士の勉強を始め、無事に資格を取得。取得をきっかけに2004年1月から国際事業部へ異動しました。現在は仕事と育児と家事に奮闘しております。会社で飲む一杯目のコーヒーに癒されています。

～担当業務について教えてください～

現在所属する国際事業部では、輸出入されるお客様に代わり、通関を行い、それに伴う国内輸送や船便、航空機の手配等を行っております。私が担当する業務は、お客様の業務窓口となり、コンテナ船や航空機のスケジュール確認、通関部門への通関指示、それに伴う国内運送の手配となります。取り扱う貨物は船便が多く、船便は天候の影響を受けることが比較的多いため、スケジュール確認はとても重要な業務となり、お客様への状況報告や今後のスケジュール調整は迅速に対応するよう心がけております。

～仕事に対するやりがい～

輸出入手続きには専門知識が必要で、専門用語も多いです。そのため、お客様への問い合わせや、質問を受けた際には、常にわかり易い説明が出来るよう努めております。

またお客様からの依頼にはミスなく完了できるよう集中して業務に取り組んでおります。「肩に力が入りすぎ」なんてことも言われますが、輸送指示のミスはお客様への負担が大きくなる為、気は抜けません。日々の業務で、自分が得た知識を使ってお客様へサポートという形で貢献ができることに、とてもやりがいを感じております。

～今後の抱負や目標について～

お客様、そして同僚、上司にも信頼されるような存在になりたいと思っております。依頼を受けた仕事は責任感を持って行い、トラブルやイレギュラーなことが起こっても迅速に対応し、事態を速やかに改善できるよう努めたいです。また、社内の職場環境改善についても、自分の考えや意見を持って発信していき、社内の働きやすい環境作りに力を添えることが出来たら良いなと考えております。



後輩（新婦）の結婚披露宴にて